

あらかわ みずべ
荒川をみんなが集まる水辺に……

か せんしき みずべ かい てき
広い河川敷、水辺はみんなの快適空間

荒川の広い河川敷は、生きものの大
切な生活空間であるとともに、私たち
人間のいこいの場、遊び・スポーツな
どの活動ができる広場としても大切な
役目をしています。

これからは、より多くの人が集える
よう、町から川への道順を案内するか
ん板や、イベントや祭り、水上スポー
ツなどを楽しめる施設づくりが計画さ
れています。

河川敷でサッ
カーや野球し
たいな。

いろんな鳥や植
物を観察できると
うれしいな。



▲ゆう大な自然景観の変化が見られる
ながとろ
長瀬の石畳(長瀬町)



▲堤防の桜並木の下で花見を楽しむ人たち(熊谷市)

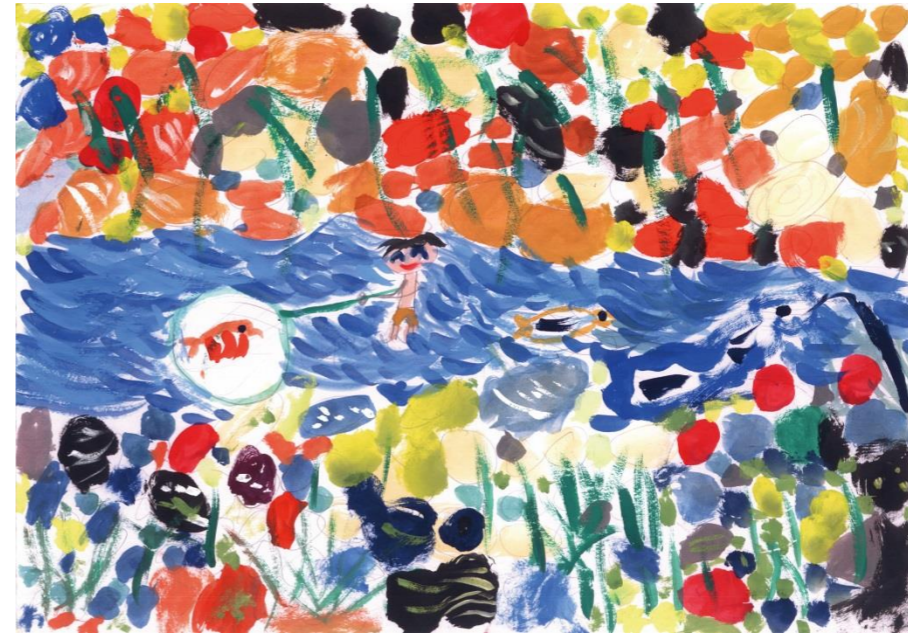


▲河原での体験学習(寄居町)



▲川におみこしをかつぎこむ川瀬祭(秩父市)
画像提供: 秩父市

きょうみ
川に興味を持ってもらうための取り組み「荒川図画コンクール」



▲平成28年度荒川図画コンクール 特選作品(現在2年生)

このコンクールは、小
学生の皆さんに図画を通
して川に親しみ、川を愛
する心を養ってもらうた
めのものです。みんなも
応募してみてください。第
27回目となる平成28年度
は、32市町村163小学校か
ら、1,482点の作品応募が
ありました。



▲スポーツを楽しむ人たち。広い河川敷には数多くのス
ポーツグラウンドがあります(さいたま市)。



▲水辺ではいろんな発見があります
(坂戸市)。

ちしき
川の豆知識 荒川の自然にふれてみよう

荒川の大切な自然を守り育てていくためには、
多くの方々の協力が必要です。荒川上流河川事務
所では、みつまたぬま たろうえもん
所では、三ツ又沼ビオトープや太郎右衛門自然再
生地などにおいて、学校や企業・団体、流域の市
民などと連携し、外来植物(外国から日本に入っ
てきた植物)を抜く作業や在来植物(昔から荒川
の河川敷に生育していた植物)を植える作業、自
然観察や動植物の調査などに取り組んでいます。
みなさんもぜひ参加してみてください。



▲環境保全活動が終わっ
た後、参加者で話し合う
様子。



▲ハンノキを植える
作業の風景